

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構  
宇宙科学研究所 教育職 公募  
「募集要項」

1.	役職	教授
2.	人数	1名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）
5.	採用予定日	2022年11月1日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から6月間
8.	職務内容	電気推進に代表される高性能推進系に関する研究を中心とした宇宙飛行工学研究系に係る工学分野の学術研究
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>JAXA 宇宙科学研究所では、太陽系探査の世界的な拠点の1つとして、小惑星ならびに重力天体の探査を推進しています。太陽系探査において一級の科学成果を得るためには、優れたミッションの立案と、ミッションを実現するための宇宙機システムに関する研究開発とが不可欠ですが、これらの中で中核的な位置を占めるのが宇宙機推進系の研究開発です。我が国では、小惑星探査機「はやぶさ」「はやぶさ2」搭載イオンエンジンにより、小型ながらも航行能力の高い深宇宙探査システムを世界に先駆けて実現してきましたが、今後、深宇宙探査ミッションにおいて、軌道設計上有利な推力レベルを維持しつつ従来の化学推進系を超えた高比推力推進系の重要性は更に高まると予想されます。また、現在精力的に検討されている軌道間ネットワークにおいても電気推進系を中心とした高性能推進系がキー技術となることは自明です。</p> <p>上記の認識のもと、宇宙科学研究所では高比推力電気推進の性能向上と長寿命化に取り組み、深宇宙探査技術実証機 DESTINY+によるフライバイ探査計画での実装が計画されています。今後、メインベルトや木星トロヤ群の小惑星、および彗星のようなより遠方の小天体探査の遂行や軌道間ネットワークの実現のためには、高性能推進分野へのさらなる取組と研究が求められています。</p> <p>職務内容は以下の通りです。</p> <p>(1) 将来の宇宙科学に貢献する推進工学の自由な発想による研究を推進すること、</p> <p>および、</p>

		<p>(2) 複数の太陽系探査および科学衛星プロジェクトにおいて、推進系研究者の立場からプロジェクトチームを強力に主導すること</p> <p>さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また関連企業などと連携し産学共同研究も推進することのできる人材を前提とします。</p> <p>このような業務に鑑み、今回募集する教授(教育職)は、少なくとも次の条件を満たすものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電気推進系に代表される高比推力推進系に関する研究および実務の経験を持ち、国内外で評価された優れた実績を有すること。</li> <li>● 将来の宇宙科学プロジェクトへの適用を前提として、従来の電気推進技術に留まらずに高性能推進系に関する研究を遂行し、当該分野でリーダーシップを取っていく能力および意欲を有すること。</li> <li>● 専門分野に拘ることなく、宇宙科学プロジェクト遂行に必要な活動に、遅滞なく積極的に貢献する姿勢を有すること。</li> <li>● 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること。</li> </ul>
10.	待遇	<p>(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。</p> <p>(2) 勤務時間 ・勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・勤務時間は、始業午前 9 時 30 分～終業午後 5 時 45 分を基本とする。休憩時間は、1 日の労働時間が 6 時間を超える場合は 45 分、8 時間を超える場合は 1 時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 30 分とする。 ・業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。</p> <p>(3) 休日 完全週休 2 日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等</p> <p>(4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等</p>

		<p>(5) 定年 63 歳定年制</p> <p>(6) 保有・借上宿舍の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は7年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。</p> <p>(7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）</p>
11.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。(FY2021 実績 教授 80 万円, 准教授 80 万円, 助教 40 万円)
12.	応募資格	博士号を有すること。
13.	提出書類	<p>(1) 履歴書</p> <p>(2) 研究歴</p> <p>(3) これまでの研究概要と今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む。）</p> <p>(4) 論文リスト（インパクトファクターあるいは被引用数を記載のこと）</p> <p>(5) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること）</p> <p>(6) 他薦の場合は推薦書を提出することができる方2名、自薦の場合は応募者について意見を述べる方ができる方2名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）</p> <p>(7) 主要論文の別刷り5編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）</p> <p>※以下は欧州経済領域（EU 圏）在住者のみ、提出すること。</p> <p>(8) EU 一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取り扱いに関する同意書（様式1）様式は、「14. 提出方法」に記載の URL からダウンロードできます。</p>
14.	提出方法	<p>【アップロード先】</p> <p><a href="https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1648800246">https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1648800246</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。</li> <li>・ 提出書類(2)～(5)は一つの PDF にまとめること。</li> <li>・ 他薦の場合、推薦者にて直接、推薦書の WEB サイトへのアップロードをお願いすることになります。（入力いただいた推薦者のメールアドレス宛に依頼メールが自動送付されます。自薦の場合は、意見者への依頼メールは自動送付されません。）</li> </ul>

		・郵送または持参での提出は、原則として受理できません。
15.	応募締切	2022年6月6日正午（日本時間） 必着 ※Web入力および全ての必要書類提出（「他薦」の場合は推薦者による「推薦書」を含む）についての締切です。
16.	選考方法	選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。 ※ <a href="https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html">https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html</a>
17.	問い合わせ先	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系研究主幹 澤井秀次郎 教授 Email: sawai.shujiro[at]jaxa.jp  ただし、「14. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp  ※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。
18.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
19.	その他	・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。 ・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。 ※ <a href="https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html">https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html</a>